

学校評価（保護者用：12月）

「学校の取組として児童の育成に効果が表れているもの」
の保護者コメントについて

学習指導

○ よく考えること。

A 本校では、子供たちが社会で活躍する10年後、15年後の未来を見据えながら、学習指導要領が示す「主体的・対話的で深い学び」を通して、資質・能力を育成することを目指しています。身に付けた知識や技能を活用して、課題に主体的に対応し、多角的・多面的に思考して解決ができる力の基礎を身に付けていきたいと思います。

よさを伸ばす教育

○ 先生方が児童に対して真摯に向き合い対応してくださるので、子供もまた他者に対して尊敬の気持ちと謙虚な姿勢で向き合っていると感じます。よく考える子や思いやりのある子、元気な子。高学年になり、さらに元気いっぱい、精一杯、毎日を頑張っていると感じます。いつもありがとうございます。

○ 先生が、子供の個性を認めてくださり、居場所を確保してくれるおかげで登校できています。

A 本校の子供たちの課題の一つとして、「自己肯定感が低い」ことが学校生活アンケートから見出せました。自らの長所を生かしながら主体的に活動するためにも、自己肯定感に裏付けられた自信や自分を客観的に振り返ることができる力は大切です。

子供たち自身も認識していない「よさ」を褒めることで、子供たち自身に自らの「よさ」を認識させ、自己肯定感を高めていこうと思います。

特色ある教育活動

○ クラスの係に責任をもって楽しんで取り組んでいるようです。自宅でその話をたくさんしてくれるようになりました。

- 読書貯金カード・すこやか取組。
- ご飯を残さなくなった。

A 子供たちが努力していることについては、ぜひご家庭でも褒めてあげてください。子供たちのその後の活動への意欲になります。
学校からも、学校だよりや各学級から配布される週報などで、子供たちの努力の様子をお伝えしていきます。

学校行事

- 運動会の平日開催はやめていただきたい。事前のアンケート等もなく、年間行事予定で知った保護者も多くいた。コロナが理由としても、このまま前年度にならうのではなく、改善してほしい。また、土曜日に授業を行うのであれば、公開や学習参観をしてほしい。ただ授業だけは、何のための土曜授業か理解できない。

A 安心・安全な教育活動を推進するためにも、感染症対策は、今後も必要になってくると考えています。その都度、学校や市、県の状況なども考慮しつつ、教育委員会と相談しながら検討していきたいと思えます。ご協力をよろしくお願いします。